

## 事業所における自己評価結果（公表）

		チェック項目	はい	いいえ	課題や改善内容又は改善目標、工夫している点
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3	1	・平常時は十分であるが、雨天時も運動できるように屋内運動場を建設している。
	②	職員の配置数は適切である	4		・人員配置基準は満たしており、現在の利用者数に対して適切な人員も改善してきた。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3	1	・児童発達の時は、掲示物を少なくするなど、子どもが受ける刺激を少なくしている。 ・今後、配慮が必要な子の受け入れがあれば必要に応じて、工夫をする。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4		・冬も暖かい室内となっている。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	4		・毎回、終了した後に、今日の活動はどうだったか、毎回話し合っている。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3	1	・今回開所して、半年で初めて実施。今後の改善につなげていく。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3	1	・今回は、半年経過したところで初めて実施した。この結果をホームページで公開する。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	2	・実施していないため、今後検討していく。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4		・虐待防止研修やスキルアップ研修を行い学び考える機会を設けている。また、地域主催の研修などの外部研修にも積極的に参加している。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4		・子ども・保護者様のご意見以外にも関係機関と連携し、より細やかなアセスメントとが取れるように努め、保護者と子のニーズを考えて作成している。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	1	・アセスメントシートを使用し、評価を行っている。キッズガーデンのスタイルに合ったツールにしていく。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	3	1	・アセスメントを基に支援計画を作成しているが、利用を開始し、3ヶ月たったところなので、今後見直しをしていく予定。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4		・定例会議で活動内容など細かく話し合い支援を行っている。

	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	4		・行っている。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3	1	・午前と午後の活動を変更して様子を見ている。日々、モニタリングして、検討している。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	4		・一人ひとりのニーズに合わせて組み合わせている。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4		・毎日朝会を開き、活動内容や送迎の確認などを行い日々の支援に取り組んでいる。また、前日の支援の振り返りも行うように努めている。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4		・勤務時間や送迎時間がバラバラな時もあるので、必ずというのは難しいので、次の日の朝会でやっている。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4		・毎日担当を決め、記録を記入している。また、朝会や定例会議等で話し合い全員が共有できるように努めている。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	3	1	・相談事業所と、保護者を交えて開始から3ヶ月は毎月モニタリングを行い、見直しを図っている。
関係機関 関 連 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3	1	・主に児童発達管理責任者が関わっている。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	3	1	・支援計画会議等で連絡調整を行ってほか、必要に応じて、連絡を取り合い、支援につなげていく。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	1	1	・現在、対象利用者はいないので行っていない。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	1	1	・現在、対象利用者はいないので行っていない。医療的ケアに関わらず、必要に応じて必要な機関と連絡調整を行う。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3	1	・併用先の保育園など関係機関と連携を図り、情報共有している。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	2	2	・利用者が該当年になったときには、機会を持ちたい。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	1	・利用開始前に他事業所の見学をし、支援の様子等を伺った。必要な機関の研修に参加し、事業所内で伝達している。

	⑳	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1	3	・多機能として、放デイの利用者との活動を設定している。また、通常の児童が利用する施設等を利用するようにしている。	
	㉑	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4		・地域の保護者の座談会に参加している。 ・自立支援協議会へは今後参加予定。	
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っている	4		・送迎時の申し送りを心掛け、会えない場合も連絡帳で情報の共有を行っている。	
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	4		・利用者に応じて、保護者と情報交換をおこない、アドバイスをしたり、事業所内での支援を通じて、相談したりしている。	
	保護者への説明責任等	㉔	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4		・利用契約書・重要事項説明書に沿って説明を行い、同意を頂いている。
		㉕	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている。	4		・「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている。
		㉖	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4		・主に管理者や関わりの深い職員が対応している。必要に応じて、支援会議を開催するようにしている。
		㉗	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		4	・親子参加の県外行事を実施し、交流の機会とするなど行事等への保護者の参加を働きかけている。 ・保護者会については、今後機会を設けられるように検討していく。
		㉘	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4		・契約時に苦情についての問い合わせについて説明している。保護者の言葉に素早く返答するようにしている。
		㉙	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4		・定期的にお便りを発行している。
㉚		個人情報の取扱いに十分注意している	4		・事業所内で周知徹底をしている。	
㉛		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4		・現在情報のやり取りが難しい児童・保護者に該当する方はいないが、今後の対応を検討していく。	
㉜		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		4	・近隣の地域住民へのご挨拶はした。今後、検討していく。	

非常時等の対応	④1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県の通達を参考にしている。お便りで緊急時の避難や連絡についてお知らせした。今後の全利用者につたわるように発信していく。</li> <li>・避難訓練は実施予定。</li> </ul>
	④2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後、定期的に避難訓練を実施。</li> </ul>
	④3	事前、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・アセスメントの時に事前に確認している。</li> </ul>
	44	アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている。	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の利用児童にアレルギーを持っている児童はいないが必要に応じて医師の指示書に基づく対応をする。</li> </ul>
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している。	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議で話し合っているが、事例集は作成できていない。</li> </ul>
	46	虐待防止をするため、職員の研修機会の確保する等、適切な対応をしている。	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修の機会を持っている。</li> </ul>
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している。	3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて記載する。</li> </ul>

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

## 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：平成31年 3月12日

事業所名 キッズガーデンどうむ

保護者等数（児童数2） 回収数2 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからな い	ご意見
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	2				
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	2				
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2				
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	2				
適切 な 支 援 の 提 供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	2				
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	2				
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	2				
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	2				
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1			保育園に通っている子なので。
保 護 者 へ の 説 明 等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	2				
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	2				
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	1	1			ペアトレーニングというのは、（気持ちの切り替え方など）をこうしたら？ということですよ。日々に追われて、上手に関われていな

						いので、もっと勉強しないと思っています。 ご指導よろしくお願ひします。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合ひ、 子どもの発達の状況や課題について共通理 解ができているか	2			
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に 関する助言等の支援が行われているか	2			
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援され ているか		1	1	
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについ て、対応の体制が整備されているとともに、子 どもや保護者に周知・説明され、相談や申入 れをした際に迅速かつ適切に対応されている か	1	1		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 のための配慮がなされているか	2			
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概 要や行事予定、連絡体制等の情報や業務 に関する自己評価の結果を子どもや保護者 に対して発信されているか	1	1		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	2			
非常 時等 の 対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周 知・説明されているか。また、発生を想定した 訓練が実施されているか	1	1		我が子は利用日も少ないので、訓練はでき ていませんが、お便りで知らせてもらっていま す。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出、その他必要な訓練が行われているか	1		1	我が子は利用日も少ないので、避難場所 等はお知らせを頂いているので、ハイにしまし た。
満 足 度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	1	1		週1回じゃ、物足りないっていうくらい楽しみ にしています。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	2			

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

#### キッズガーデンより

結果を踏まえ以下の点について今後改善していきます。

- ・ペアレントトレーニングとまではいかないにしても、保護者の相談の機会を多く持ち、いつでも相談できるようにしていく中で、必要に応じて対応していきたい。
- ・今後も保育所や児童発達支援センター、医療機関等関係機関との連携を強化していきたい。